

事業者向け 放課後等デイサービス 自己評価結果

公表:令和 6年 2月20日

事業所名 通園あこ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○				1階、2階の指導訓練室以外にも園庭、砂場、2階和室など、様々な活動に対応できるスペースを整備しています。
	2	職員の配置数は適切であるか	○				人員配置基準を満たしています。個別の対応が必要な利用者への配慮も行っています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○			2階への移動は階段となるため、見守りに対応しています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○				勤務形態が異なるため難しい面もありますが、回覧や申し送りを行い共通理解をしています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○				アンケートをもとに業務改善に向け取り組んでいます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○				法人のホームページで公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○		第三者による外部評価は行っていません。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○				外部研修、事業所内研修を行っています。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				面談やニーズアンケートをもとに支援計画策定会議を行い、計画を作成しています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○				利用者の状況を図りやすいアセスメントシートを活用しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○				職員会議時にチーム(職員全体)で検討し立案しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○				同じ活動でもルールなどを工夫し、固定化しないよう活動内容の充実を目指しています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○				個別支援計画、長期休暇時の計画をもとに活動を設定し、支援を行っています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				保護者から情報をいただき作成しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○				朝に打ち合わせを行い、天候、職員、利用者などの状況を見て決めています。回覧等を使用し、確認をしています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○				勤務形態が異なるため難しい面もありますが、回覧や申し送りを行い共通理解をしています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○				支援終了後に記録を行い、振り返りと改善に努めています。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○				6か月ごとに実施しています。必要に応じて対応しています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○				努力しています。
関係機関 や保護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				事前に全体で話し合い、児童発達支援管理責任者や担当の職員が参加しています。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○				学校の担当者と連携し、送迎時間などに、学校での様子や事業所での様子を共有しています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか					現在は対象者がいません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○			情報共有に努めています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○				相談事業所と連携し情報を提供しています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○				専門機関と連携し研修を進めています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○				公園などで一般の子どもや他事業所と関わるような場面もありますが、交流する機会はありません。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○				自立支援協議会の子ども部会に参加し、情報交換等行っています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				送迎時に話をするように心がけています。もっとゆっくり話ができる機会をつくっていきます。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○				保護者への対応力の向上にむけ取り組みを進めていきます。
保護者への 説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				契約時、変更時などに説明を行っています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				ご相談があれば応じています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○				「あこう交流会」にて保護者同士の交流する機会を年2回行いました。今後も保護者同士が交流できる活動の提供や企画を進めていきます。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				苦情箱や苦情受付窓口、第三者委員を設けています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○				おたよりなどで、活動内容などをお伝えしています。
	35	個人情報に十分注意しているか	○				個人情報にかかる誓約書を職員にとるなどし、徹底しています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				子どもたちが目で見て行動できるように、絵や写真、文字等を使った視覚支援を取り入れ、わかりやすいようにしています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○		
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○				マニュアルを事業所内に設置しています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○				定期的に行っています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○				研修を受講し認識を深めています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○				現在対象の児童はいませんが、必要な場合は、十分な説明の上対応いたします。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○				保護者と密に連携を取り、提供しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○				職員会議などで報告し、周知徹底しています。